

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「円安って何ですか？」

ニューヨークへ行くときに、円をドルに交換し、現地でもさほど使うことがなく、そのまま東京へ持ち帰りました。細かいドルはその後アメリカに行く人に差し上げましたが、手元に 100 ドル札が二枚残っています。アメリカ独立の父と呼ばれている「ベンジャミン・フランクリン」の優しい顔が描かれた 100 ドル札です。

現在、日本では円の価値が下がって、ドルが上がる、円安が起きています。銀行で円を他国のお金と交換するときレートの変化により受け取る他国のお金の額が少なくなることを円安と言います。この逆は円高です。

円安も円高も、私たちの生活や経済にも悪くも良くも大きな影響を及ぼします。私たちも大した取引ではありませんが、海外から輸入をしています。以前と同じ量のものを輸入するのに円だけは多く必要になります。

つまり輸入品は円安では以前より高くなる。さらに輸送運賃も上がり、現地商品の値上げが重なると、我々の商いも厳しい状況です。

ガソリンや灯油の値上げも少なからずこの円安が影響しています。

それではこの円高、円安はなぜ起きるか？ 外国為替市場での需要と供給の関係で起きます。投機資金の動きも含めて、円への需要が増えれば円高へ、減れば円安に転じます。

現在の円安では以前と同じ量の商品を輸出しても、受け取る代金を円で換算すると金額が大きくなります。

クリスマスや正月の輸入品は間違いなく昨年より高くなっています。

私の手元にある、100 ドル 2 枚の紙幣が数百円増えたとしても、現在の円安は私たちの暮らしによい結果はもたらさないのでは・・・

OFLの部屋



今月初旬、愛知県名古屋市にお店を構えている Flower noritake さんが、私の地元鎌倉で今年の 4 月につづく 2 度目の出張レッスンを開催するという事で 1 度目に参加してとても楽しかったので今回も参加してきました！

今年の 4 月にも開催されたワークショップは、鎌倉市在住のウエディングプランナー黒沢祐子さんと則武さんのコラボイベントで、黒沢さんのご自宅での開催でした。

←4 月のイベントの際の投げ入れ。

クリスマスの飾り付けが施された玄関前でお二人がお出迎え。

今回のイベントは『深まる秋、冬の足音』と題したクリスマスのワークショップ。



大きなガーランドやツリー、ガーデンキャンドルも飾られていて華やかでした。



イベントは朝昼夜の三部制となっており、
朝の回は縦長のガーランド。

昼の回は木箱を使ったキャンドルアレンジメント。

夜の回は王道のリース。
右の画像が見本作品です。



私が参加したのは昼の回で、丸い木箱を使ったキャンドルアレンジメントでした。箱と蓋の両方にオアシスをセットして…

多種類のグリーンからもりもり挿していきます！



←途中経過。

枝物実物が多く、どこに配置するか悩みながら…。



こちらが完成作品です！

花材はアロニア、ティカカズラ、ギンコウバイ、桐、ブルーアリス、ヒムロ杉、孔雀ヒバ、ヘデラベリー、ユーカリベルガムナッツ、レッドプロニア、リュウカデンドロン、エリンジウム、アンスリウム、サフランの球根、ツルバキア、スズメウリ、チランジアウスネオイデス、コットンキャンディ

かなり盛り沢山でした！！

則武さんが見本作品を生けているところの様子です→

終盤に入れるティカカズラの入れ方でだいぶ印象が変わります！



←みなさんの作品。

同じ花材でも全然違う配置で個性が出ていました。

アレンジを作り終わった後は黒沢さんお手製のランチとおやつをいただき…



←ラグジュアリービール？ という初めて聞く名前のビールをお土産にいただきました。どんな味だろ～？



箸置きはアロニアの葉っぱ。→
つるでお弁当箱の蓋をしてあって可愛かったです✧



則武さんの世界観の花と黒沢さんのお洒落なライフスタイルが融合したイベントで、ふだんの生活とはかけ離れた優雅な時間を過ごしました。笑

←名古屋の Flower noritake さんの店頭。一度しか行ったことがないのでまた覗きに行きたいと思います！

大田店 伊藤

世田谷店おすすめ

今回はあまり知られていないスポットを紹介したいと思います。調布の神代植物公園の正門を出て数十メートル北にある、**植物多様性センター**に行ってきました。



植物多様性センターはホームページによると、「平成 24 年 4 月に開園し、東京の植物多様性保全の中心的役割を果たす施設です。」

貴重な植物を次世代へと継承するため、

1. 絶滅危惧植物の保護・増殖、
2. 絶滅危惧植物の情報収集・発信、
3. 植物多様性に関する教育・普及

などの様々な活動を行っております。（一部抜粋）とあります。

多様性センターは入園無料です。

正門はこんな感じで、今現在のセンター内の見どころなど、パネルが入口に掲示しています。

園内で配布しているマップです。



正門から一番奥の情報館まで 150 メートルくらい。

色分けされていますが、敷地内は、「伊豆諸島ゾーン（水色）」、「奥多摩ゾーン（オ

レンジ)」、「武蔵野ゾーン(グリーン)」の三か所に分かれていて、東京の各地域の環境を再現、植物を展示しています。



最初は正面奥の情報館に行ってみました。情報館は学習園内の植物や東京の植物多様性について学べる展示物や図書、DVDなどが置いてあります。

また、イベント等の受付、インフォメーションセンターも兼ねています。



情報館を入ったの写真です。情報館ではパネルの表示が中心で、今はイネ科の植物についての解説が中心でした。

以前は保護・育成している和ランのパネルが展示してありました。奥にはモニターでDVDを流していたり、植物に関連した書籍が自由に手に取れるようになっています。



さて、情報館の外に出て「武蔵野ゾーン」から回ってみます。

もう晩秋なので、花は全体的に少なかったですが、秋らしい風景を見ることができま

す。小山があり、ススキが群生しています。

園内でもひととき目立って実をつけていたのは日本の山野のほとんどに分布している、枝ものでもお馴染みの、ガマズミ。

漢字では「莢蒾」と書くそうです。知っている人も多いと思いますが、実は食べられます。また、長野の「赤漬け」は大根と実を漬けたものです。



ページの都合であととはまとめて写真を上げます。
実物から。

左：ツルウメモドキ 右：ノイバラ



左：ハンノキ 右：サネカズラ



花も少しだけですが、咲いているものがありました。

左：リンドウ 右：ナワシログミ



「伊豆諸島ゾーン」では
ハマボウフウが咲き誇っていました。

他に果樹園エリアでは、ウンシュウミカンがたわわに実っていました。美味しそうですが、「みかんをとらないで！」という札がかかっていました。もう少し早ければ栗や梨も実っていたようです。



神代植物公園の駐車場に隣接している植物多様性センター。

正門以外に駐車場そばの西門もあります。現在、コロナの影響で中断していた土日開催の無料ガイドツアーも再開しており、この日も10人程度の参加者を連れて、職員の方が種や実を紹介している姿を見かけました。

ちょっと地味ですが、植物公園に寄る際には、ついでに足を延ばしてみても面白いと思います。

世田谷 前田

仕入れの素☆葛西店

師走も間近です！

忙しくなりますが、頑張っていきましょう！！

今回は花のもつ「癒し効果」について調べてみたら、医学的に証明されていて、素晴らしいことを知りました！（←遅い）

代表的な効果は以下の通り。

- リラックス効果
- ストレス軽減
- 体調を最適な状態にする「調整効果」
- 鎮静効果
- 眼精疲労の回復

凄いですよね。

今日のストレス社会には欠かせない代物を我々は扱っているということです。

認識してなかった・・・

また、花の色彩によってもその効果の役割が更に増します。



白には、気持ちや物事をリセットする効果があります。

今の自分を一度リセットしたいとき、心機一転スタートしたいときに。



青は、気持ちの高ぶりや興奮を抑え、冷静に物事を考えることができる理性的な色。

青には感情の高まりを抑制する効果があり、呼吸がゆっくり深くなり、体温や脈拍数も安定するため心身が落ち着きます。

また、集中力を保つ作用もあるので、勉強や仕事など、集中して取り組みたいときにも適しています。

青は食欲を減退させる色としても有名だそうです。

食事の時に真っ青に染まった花を前に置けばダイエットできるということ!?



紫は、心身の疲れや精神的なダメージを癒す効果があり、人間関係や仕事疲れ、生活の乱れなども改善する作用があります。

心身をリラックスさせ、心を落ち着ける鎮静作用にも優れているので、神社や教会などにもよく用いられているそうです。

そう言えばそうですね。

深く考えたり、祈りや瞑想など精神を集中させたいときに。

ピンクは幸せや思いやりなど、人としての柔らかさを象徴する色。

心身の緊張をほぐして、おだやかな気持ちにしてくれる色といわれています。

人としての柔軟さや優しさも引き出してくれます。特に女性にとっては、ホルモンバランスを整え、女性らしさをアップする効果があります。

若返り（! ?）を意識したり、人生にメリハリをつけたいときに。





赤は元気や情熱といったエネルギーを感じる色。交感神経を刺激し活動的な状態に導く効果があります。さらに、赤は肉や血、熟した真っ赤な果実も連想させ、ときに生々しくも力強い生きる力を感じさせます。

そのため、やる気を出したいときや元気を出したいとき、エネルギーを補充したいとき、活動力をアップさせたいときに。

オレンジは太陽のようにあたたかいエネルギーッシュな色。

色合いのとおりに陽気なイメージで、人の心を開き、リラックスした気持ちにさせる効果があります。人とのつながりをサポートする色なので、友人をもてなすときや、人付き合いや社交性が必要とされる場にはもってこいです。

また、オレンジ色は心を癒す効果があるといわれています。不安や恐れ、プレッシャーなどで心が押しつぶされそうになったら、オレンジです。



黄色は左脳を刺激するため、知性と判断力を高めるといわれています。

注意を引くために使われることの多い目立つ色なので、心理的にも目立ちたいとき、アピールしたいときに。

と、いうことは、

